

## 令和8年度 認知症介護実践研修（実践者研修）実施要領

### 1 目 的

高齢者介護実務者に対し、施設、在宅に関わらず認知症の原因疾患や容態に応じ、本人やその家族の生活の質の向上を図る対応や技術を修得するための研修を実施し、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図る。

2 実施主体 山梨県（研修の実施運営は、（公財）介護労働安定センター山梨支部）

### 3 日 時

#### 【Aコース】

第1日目：	令和8年	6月 25日（木）	午前8時50分～午後5時00分
第2日目：		7月 7日（火）	午前9時～午後5時20分
自施設実習：		7月 8日（水）	～ 7月 15日（水）の内1日
第3日目：		7月 16日（木）	午前9時～午後5時20分
第4日目：		7月 30日（木）	午前9時～午後5時00分
自施設実習：		7月 31日（金）	～ 10月 28日（水）の内4週間
第5日目：		10月 29日（木）	午前9時～12時10分

#### 【Bコース】

第1日目：	令和8年	6月 25日（木）	午前8時50分～午後5時00分
第2日目：		7月 7日（火）	午前9時～午後5時20分
自施設実習：		7月 8日（水）	～ 7月 22日（水）の内1日
第3日目：		7月 23日（木）	午前9時～午後5時20分
第4日目：		8月 5日（水）	午前9時～午後5時00分
自施設実習：		8月 6日（木）	～ 10月 28日（水）の内4週間
第5日目：		10月 29日（木）	午後1時30分～午後4時40分

※ 希望コースを申込書に記載してください。

AB両コースとも、研修内容は同じです。コースの決定については希望を配慮しますが、定員の関係上、調整させていただくことがありますので、予め御了承ください。

コース決定後の変更は、原則として、認めません。ただし、同一事業所の職員間でコースを交換することは可能とします。また、受講開始後のコース変更は、理由にかかわらず、認めません。

### 4 場 所

○ 講義・演習：オンライン（各コースの1日目及び2日目）及び桃源文化会館（各コースの3日目、4日目及び5日目）

### 5 受講対象者

- 身体介護に関する基本的知識・技術を修得している者であって、概ね実務経験2年以上の者
- 受講に当たりカメラ・マイクを含むZoom会議利用可能パソコンの準備ができる者

6 受講定員 160名（各コース80名）

## 7 申込み

受講希望者は、別添申込書に必要事項を記入の上、別紙様式1によりレポートを添えて、勤務する事業所に提出してください。

地域密着型サービス事業所に所属する場合は、所属する事業所から、申込書一式を事業所所在地の市町村に提出し、市町村が作成する推薦書と併せて、市町村から（公財）介護労働安定センター山梨支部へ申し込みをお願いします。

- 受付開始日：令和8年4月17日（金）
- 締切日：令和8年5月15日（金）
- 申込先：（公財）介護労働安定センター山梨支部  
（〒400-0025 甲府市朝日1-3-12 朝日第一ビル2階）  
（TEL：055-255-6355）

※ 郵送（締切日必着）又は持参してください（FAXは不可）。

※ 申込開始前に申込みをしても受け付けできませんので、予め御了承ください。

## 8 受講決定

レポートの内容等により受講者を決定します。

受講の可否については、6月初旬頃までに、（公財）介護労働安定センター山梨支部又は山梨県健康長寿推進課から事業所及び市町村へ通知する予定です。

※ できる限り希望されたコースとなるよう調整しますが、受講決定以前に勤務表を作成等される場合には、どちらのコースでも出席できるよう御配慮をお願いします。

また、受講決定後のコース変更はできませんので、あらかじめ御了承ください。

## 9 参加費

11,800円（支払期日厳守） ※ 支払期日は、受講決定時に通知します。

## 10 留意事項

（1）本研修は、（介護予防）認知症対応型共同生活介護の指定要件となっており、計画作成担当者になることが予定される者には、本研修の修了が義務付けられています。

（2）別に実施する認知症対応型サービス事業管理者研修及び小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修を受講する場合は、本研修（実践者研修）を予め受講・修了していることが必要です。

（3）本研修を受講することにより、地域密着型サービス事業所の指定基準等を満たす必要がある等特別な事情がある場合は、申込書の備考の欄にその旨記載してください。

（4）受講希望者が定員を上回った場合は、上記指定基準等に必要なケースを最優先した上で、各事業所1名を優先的に受講決定しますので、事業所内優先順位を必ず記載してください。それでも定員を上回る場合は、認知症介護基礎研修修了者を優先することがあります。

（5）研修当日の遅刻・早退・欠席は認められません（災害による交通途絶等、受講者の責に期さない事由による遅刻・欠席については、個別の状況を勘案の上、処遇を決定

することとします。)。必ず講義・演習及び実習の全日程に参加できる方が申込みをしてください。

- (6) オンライン研修において、通信障害、機器の不具合等により研修を視聴できなかった場合であっても研修修了とならないので、十分ご注意ください。
- (7) 受講者が本研修受講中に事業所を退職したときは、それ以降の受講ができなくなり、研修を修了できませんので御注意ください。
- (8) 研修中、講師が提示する課題の提出がない場合には、修了証書は交付できません。
- (9) 受講の際、本研修のテキスト「新訂・認知症介護実践者研修標準テキスト」（出版社：株式会社ワールドプランニング 定価：2,750円（税込））及び「認知症介護実践研修テキスト 実践者編」（出版社：中央法規出版株式会社 定価：2,860円（税込））を事前学習、継続学習に活用してください。ただし、購入は必須ではありません。
- (10) 成果の確認・評価を行うためアンケートの実施を予定しています。期限までに回答いただくようお願いします。
- (11) 感染拡大防止や台風等の天候悪化のため、やむを得ず本研修を延期又は中止等することがあります。開催状況については、（公財）介護労働安定センター山梨支部のホームページに掲載しますので、受講前に確認をしてください。
- (12) 研修期間中は、一般的な感染症対策を施し体調には十分御留意ください。また、発熱や咳などの風邪症状や強い怠さがある場合には、出席をお控えください。
- (13) 他施設実習につきましては、令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しています。

（公財）介護労働安定センター山梨支部ホームページ  
<https://www.kaigo-center.or.jp/shibu/yamanashi/index.html>